

近未来の学校・ 教師・子ども・ 地域と、大学の 役割を考える

東京学芸大学は、Society5.0に向けた教員養成・現職教員研修・教育支援人材育成のニーズに対応するため、先導的な教育プログラムの研究開発、教師教育の高度化システムの開発を進める拠点としての機能を果たし、国内外のネットワークを通じた教員養成のナショナルセンターとして、その成果を広く展開することを目的に、令和4年4月1日に先端教育人材育成推進機構を設置しました。

これを記念し、これからの時代の教育界について考えるきっかけとなるようなオープニングイベントを開催します。

「近未来の学校・教師・子ども・地域と、大学の役割を考える」をテーマとし、3名の有識者をお迎えし、それぞれの専門的視点からご講演いただいた後、パネルディスカッションを行います。

教育委員会・学校関係者、大学教職員・学生、教育関係企業・NPOの方などだけでなく、**イベントのテーマに興味・関心をお持ちの方でしたら、どのような立場の方でも参加可能です。**

多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

2022.7.15 (金)
13:30 - 15:20

01

形式

オンライン開催（参加費無料）
Zoomによるライブ配信

02

プログラム

13:30 学長挨拶

東京学芸大学学長 國分 充

13:35 先端教育人材育成推進機構の紹介

機構長 理事・副学長 佐々木 幸寿

13:50 パネルディスカッション

パネリスト 特定NPO法人Learning for All

代表理事 李 炯植 氏

東北大学大学院/東京学芸大学大学院

教授 堀田 龍也 氏

文部科学省国際統括官付国際戦略企画官

白井 俊 氏

15:20 閉会

03

参加申込み

下記申込フォームより、お申込みください。

URL : <https://forms.office.com/r/RZ657QGV9y>

申込期限：7月11日(月)

※ Zoom URLは、申込者に7月13日(水)

に送信します。





July 15, 2022
13:30 - 15:20

近未来の学校・ 教師・子ども・ 地域と、大学の 役割を考える

各専門分野で最先端におられる3名のパネリストをお迎えし、それぞれの視点からお話いただきます。

ファシリテーター



東京学芸大学 副学長
先端教育人材育成推進機構副機構長
教授 鈴木 聡

李 炯植 氏

特定NPO法人Learning for All 代表理事

「行政（学校），地域，
家庭の新しい関係とは」



2014年に特定非営利活動法人*Learning for All* を設立、同法人代表理事に就任。これまでにのべ9,500人以上の困難を抱えた子どもへの無償の学習支援や居場所支援を行っている。全国子どもの貧困・教育支援団体協議会 副代表理事。2018年「*Forbes JAPAN 30 under 30*」に選出。

堀田 龍也 氏

東北大学大学院教授/東京学芸大学大学院教授

「AI時代の教育，学校，
教師とは」



博士(工学)(東京工業大学)。東北大学大学院情報科学研究科・教授(人間社会情報科学専攻メディア情報学講座情報リテラシー論分野)。ラーニングアナリティクス研究センター・センター長。2021年4月からクロスアポイントメントにより東京学芸大学教育学研究科・教授。文部科学省初等中等教育局・視学委員。国立教育政策研究所・上席フェロー。静岡大学・客員教授。信州大学・特任教授。

白井 俊 氏

文部科学省国際統括官付国際戦略企画官

「国際的な視点からみた
教育政策」



2000年 文部省(当時)に入省。2009年徳島県教育委員会に出向。同教育委員会学校政策課長等を経て、2012年より文部科学省高等教育局大学振興課課長補佐。2015年 OECD(経済協力開発機構)教育スキル局アナリスト。その後文部科学省初等中等教育局教育課程課教育課程企画室長(独)大学入試センター試験・研究統括補佐官等を歴任し、現在文部科学省国際統括官付国際戦略企画官。国立教育政策研究所フェロー。本学客員教授。